



発信年月日：令和3年3月30日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1234
経済観光部 産業戦略課	伊藤 和久	松岡 裕史		
件名	長門湯本温泉観光まちづくりプロジェクトが地方創生大賞を受賞			

長門湯本温泉では、長門湯本温泉観光まちづくり計画に基づき、温泉街の再生・リノベーションが進行しています。

このたび、地域に眠る名品、それを支えるストーリーを発掘する表彰制度「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」において、温泉街再生プロジェクトが、公民連携により市・地域・事業者が一体となった先進的な取組が評価され、2020年度 地方創生大賞を受賞しました。

1 「2020年度ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」

地域の将来を支える名品とその市場開拓を支援する表彰制度。地域の魅力づくりを応援する民間企業が、各地域に眠る名品とそれを支えるストーリーや取組をそれぞれの視点で選び表彰するもの。応募・審査を経て、「モノ（名品）部門」「コト部門」の両部門で地方創生賞を決定、入賞名品の中から最高位の地方創生大賞（地方創生担当大臣賞）を決定。

※主催：「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会、後援：内閣府、経済産業省

2 受賞概要

表彰式：令和3年3月29日（月）オンライン形式

※出席者：地方創生担当大臣・坂本大臣、審査委員・増田寛也ほか

受賞者：長門湯本温泉まち株式会社 代表 伊藤 就一

受賞内容：地方創生大賞「コト部門」 ※応募件数 208 件

受賞コメント：2016年以降、長門湯本温泉が、長門市及び山口県、湯本まちづくり協議会をはじめ地域の方々、旅館関係者をはじめとする地元事業者と一体となって進めてきた取組が、栄誉ある賞を受賞することができたことについて、大変嬉しく思います。また、この場をお借りして、関係の皆様改めて感謝を申し上げます。温泉街を巡る情勢はまだまだ厳しいのが現実ですが、関係者の皆様とのこれまで積み重ねを礎に、持続可能な地域づくりに向け、引き続き努力してまいります。（長門湯本温泉まち株式会社 代表 伊藤 就一）

3 市長コメント

このたびは、ふるさと名品オブ・ザ・イヤー地方創生大賞を受賞できましたこと、とても嬉しく思います。

今日まで地域の方々の多大なるご尽力に対する感謝と事業者の果敢なチャレンジへの敬意を申し上げます。

私としましては、全国温泉地ランキングTOP10を目指して、引き続き公民連携により、より良い観光まちづくりを進めてまいりたいと考えています。